

留学生の確認事項の結果

Q 勤務態度について

・挨拶の現状

ニュン) 自らは会釈するぐらい。こちらから声をかけるとする感じ。

ミン) 職員にはしているが、利用者には特定の方にかしている印象はない。

ハン) きちんと挨拶できている。(職員・利用者に対して)

ホア) 自ら、会釈はするが、こちらから声をかければ、するイメージ

フオン) 出勤したら、会った職員・利用者に「おはようございます。お願いします」と言っている。

ニュ) 出勤すると、職員や利用者に挨拶をしている。退勤するときも「帰ります」「ありがとうございます」と言っている。

ズン) 少し軽い感じがあるが、(手を振ったり) 笑顔で挨拶されている。

・時間厳守について

ニュン) ギリギリには来ている。

ミン) かなりギリギリに来る。遅刻してきた時もある。

ハン) ギリギリに来ることが多い。(数分~5分前)

ホア) ギリギリ。

フオン) ギリギリに来ることが多い。(数分~5分前)

ニュ) 5分前にはユニットに来るが、ピッタリに来ることが多い。

ズン) バスの時間が遅いのか、バタバタしながらロッカーを出ていく所を見かけたことがある。
もう少し、ゆとりを持って出勤した方がいいと思う。

・工作中的勤務態度

ニュン) TVを見ていることが目立つ。介助中にがっかり、TVを見ていることが多い。

ミン) 率先しては行わないが、「やって下さい」と言えば行う。この頃、スマホを持ち仕事している。

ハン) 真面目だとは思う。何をしたいのかとか、やっていいことが分からないのでは？

ホア) 基本動いている。仕事を見つけて動く。利用者に声をかけている。

フオン) 指導をするも素直に聞き入れない時がある。

ニュ) 時々、TVを見てしまうが、基本何かで動いている。利用者と塗り絵を行っている。

ズン) 何か仕事をしようと探したりしている。積極的に間接業務をしているため、暇な時間はこちらが何も言わずとも、利用者とコミュニケーションを取っている。

ハン) 積極的にコミュニケーションを取っている。間接業務も何も言わなくても進んでやっている。
慣れてきたのか、少し気が緩んでいる気がする。前は読み聞かせなどやっていた。

Q 仕事への理解について

・業務への理解

ニュン) 理解はしていると思うが、気をきかせて動く感じはあまりない。TVを見ている印象が強い。

ミン) 少しはできていると思う。

ハン) まあまあできている。細かいことは難しい事もある。

ホア) 間接業務はできる。しかし、直接業務では、これはやらないでと何度説明しても、CWがいないとやってしまうことが多く、繰り返し何度も説明しなくてはならない。

フオン) できていると思うが、中には微妙な事もある。

ニュ) 今日のやることは、ワークシートを見て確認し、できている。

忘れることなく、日曜日のやることもできている。

ズン) 間接業務はできている。利用者のことを話すが、単語が分からず、理解できないことがある。説明はするが、いまいち分かっていない様子。

・利用者対応への理解

ニュン) 当たり障りない程度。

ミン) 危険なことはさせていない。確認してからさせているので、できると思う。

ハン) ある程度できる。(聞き取れる) 理解できない時は、CWへ言うてくる。

ホア) 表面上。独自の理解。

フオン) 不十分な事も多い。ざっくりはできている。

ニュ) 水分の声かけは、この人は飲まなきゃいけない人と理解しているようで、声かけを多めにしてくれている。何か分からないことがあれば、すぐに聞いてくれている。

ズン) まだ慣れていない様子だが、関根さんの「やだ」などの対応には、めげずに笑顔で答えられている。オロオロしてしまうことがあるが、分かることは積極的に行動している。

Q 指導をしていて難しいこと、今後指導をして欲しいことなど

ミン) 日本語の理解。(分からなくても分かると言う)(違う意味で受け止めてしまう)

スマホの所持。日本で働くということ(ベトナムとの違い)

ハン) 日本語理解について。

ホア) 自分の行っていることに自信があり過ぎる。素直に指導に応じる姿勢が必要。

利用者の靴をポイと投げたり、欄穴を足で入れたりする。丁寧なケア。

フオン) 日本語の理解について。利用者からの訴えを聞き取れない。

ニュ) 職員を見て注意をしない人だと、勝手に利用者の対応をしてしまう。パジャマ更衣をやっていたと報告あり。今後は、職員と一緒にやることとする。

ズン) もう少し、余裕をもって出勤して欲しい。日本語がつまってしまうことがあり、「うーん」と考えて言葉が出てこない。なかなか日本語が上達していない。

比較的、しっかりした利用者への声かけで、フレンドリー過ぎて怒られてしまったことがある。

2 階)

- ・「分かった」というが、違う行動をしたり、分かっていないのに返事をしているように感じる。
説明をしてもらおうと、説明できなかつたりする。
- ・話しをしても返事を返さない。聞いているのか、聞いていないのか分からない態度をとっている。
- ・ケアの仕方や日本語の注意をしても、こちらの意見を素直に聞き入れてくれないため言いたくなくなる。
- ・急ごうともしない。ゆっくり歩く。
- ・理由があつて、決められた事や統一したサービスの提供をしたいが、これらを聞き入れない傾向にある。
- ・利用者の状態を理解してのサービスができない。(食事・水分を摂取できる状態にないが、全量摂取させなければならないと思って介助しているように見える。
- ・日本語の言い間違えを言っても、「そう言つた」等言つたり、次からそうするという態度ではなく、引き下がらない。
- ・仕事を教わりに来て、働くという姿勢に欠ける。
- ・留学生の人数が多く、留学生同士でつるんでしまう。
- ・留学生同士が勤務でペアになってしまい、そこで中途半端な指導で覚えて、自身だけがつき、日本人が注意しても聞き入れられないような感じがある。

結論として...クレオでのルールを決めてそれをもとに教育をしていく

※留学生の期間は、仕事の姿勢を身に着けることに重きをおく

○働くということについての目指すべき姿勢

- ①5分前行動を心がける。(5分前にはユニットに入る)
- ②率先した挨拶。「おはようございます」「お疲れ様でした」「お先に失礼します」
- ③分からないときは、「分かりました」と返事はしない。「教えて下さい」と質問をし、分かるまで理解に努める。
- ④間違つた時は、言い訳をせず、素直に指導を受ける。
- ⑤教えてもらった時は、「ありがとうございます」という感謝の気持ちで返事をする。
- ⑥敬語を身に着ける。「〇〇です」「〇〇と思います」という丁寧な言葉使いをする。
- ⑦工作中は、自ら仕事を探し、手を抜かない。
- ⑧丁寧な行動を心がける。(物を静かに置く、雑な行動をしない等)
- ⑨クレオの中では、日本語を使う。
(利用者のいる前では、留学生同士でもベトナム語は使用禁止)
- ⑩工作中は携帯電話を持ち歩かない。
- ⑪教わつたこと以外のことはしない。自分勝手な行動はしない。

基本は上記の行動ができるようになることを最優先とし、できなければ指示をした行動以外はさせない。上記行動が守れないようなら、勤務時間を減らす。

